

平成 28 年 1 月 29 日

「新市場創造型標準化制度」を活用した標準化案件を 4 件決定しました

日本工業標準調査会（工業標準化法に基づいて経済産業省に設置されている審議会）は、中堅・中小企業から提案のあった 4 件について、「新市場創造型標準化制度」を活用して標準化を行うことを決定しました。今後、中堅・中小企業等の優れた技術や製品の標準化を進め、新たな市場の創出につながることを期待されます。

1. 概要

標準化は、市場での信頼性向上や差別化を通じて、新しい技術を用いた市場創出に大きな効果があります。特に中堅・中小企業にとっては、戦略的な標準化が重要です。

経済産業省では、新市場の創造や産業競争力の強化につながる戦略的な標準化の推進のため、平成 26 年 5 月に「標準化官民戦略」を策定し、本戦略に基づき、同年 7 月に、中堅・中小企業を含む企業又は企業グループが保有する優れた技術や製品について、従来の業界団体でのコンセンサス形成を経ずに、迅速な国内標準化（JIS 化）や国際標準（ISO/IEC）提案を可能にする「新市場創造型標準化制度」を創設しました。

過去 2 回^(※)開催された日本工業標準調査会標準第一部会において、以下 4 件について「新市場創造型標準化制度」の活用の対象とすることを決定しました。

(※)①及び②については平成 27 年 12 月 11 日、③及び④については平成 28 年 1 月 28 日

■「新市場創造型標準化制度」の活用が決定されたテーマ(4 件)

| 提案テーマ | 提案企業【本社所在地】 |
|----------------------------------|-------------------|
| ①レーザー照射による構造物鋼材表面処理に関する標準化 | (株)トヨコー【静岡県】 |
| ②腰補助用装着型身体アシストロボットの性能要求事項に関する標準化 | CYBERDYNE(株)【茨城県】 |
| ③軽量・高強度の溶接金網(スクリューメッシュ)に関する標準化 | (株)ノブハラ【岡山県】 |
| ④超精密用リングに関する標準化 | ケーイーエフ(株)【千葉県】 |

2. 今後のスケジュール

今後、一般財団法人日本規格協会が提案企業を含めた原案作成委員会を構成し、標準化の原案作成が行われます。原案作成後、日本工業標準調査会において審議され、国内標準（JIS）となります。

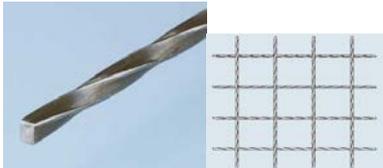
(本発表資料のお問い合わせ先)
産業技術環境局 国際標準課長 福田
担当者: 池田、渡邊、神田
電 話: 03-3501-1511(内線 3423~3425)
03-3501-9277(直通)
03-3580-8625(FAX)

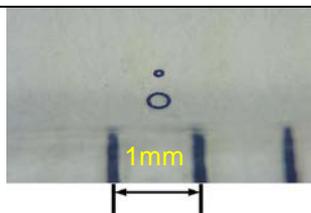
(資料1)

「新市場創造型標準化制度」の活用が決定されたテーマの概要

| | |
|--|--------------|
| ◆提案テーマ | ◆提案企業【本社所在地】 |
| レーザー照射による構造物鋼材表面処理に関する標準化 | (株)トヨコー【静岡県】 |
| ◆提案内容の概要: レーザー照射による防さび処理に関する定量的な評価基準、評価方法を標準化。 | |
|  | |

| | |
|---|-------------------|
| ◆提案テーマ | ◆提案企業【本社所在地】 |
| 腰補助用装着型身体アシストロボットの性能要求事項に関する標準化 | CYBERDYNE(株)【茨城県】 |
| ◆提案内容の概要: 公正な比較を可能とする性能基準、性能測定用の試験手順や試験装置の試験方法を標準化。 | |
|  <small>Prof. Sankai, University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc. (無断転載を禁ず)</small> | |

| | |
|---|--------------|
| ◆提案テーマ | ◆提案企業【本社所在地】 |
| 軽量・高強度の溶接金網(スクリューメッシュ)に関する標準化 | (株)ノブハラ【岡山県】 |
| ◆提案内容の概要: 軽量かつ強度に優れる溶接金網(スクリューメッシュ)の品質、試験方法及び表示方法を標準化。 | |
|  | |

| | |
|---|----------------|
| ◆提案テーマ | ◆提案企業【本社所在地】 |
| 超精密用Oリングに関する標準化 | ケーイーエフ(株)【千葉県】 |
| ◆提案内容の概要: 精密機器や電子機器などで用いられる超精密用Oリングの形状、寸法及び測定方法を標準化。 | |
|  | |